

子どもと音楽～音の不思議～

たかた まさひさ
講師：高田 正久 聖和短期大学保育科教授

私たちは普段、様々な音に囲まれた中で生活しています。その中には心地良い音、嫌な音、おもしろい音、不気味な音など色々に感じられる音があります。その多くは意識せずに一方的に耳に入ってくる「音」ですが、中には敢えて意識して耳を傾けて聞く「音」もあります。それは人の心に少なからず影響を与えていると思われます。

音についての感じ方は、年齢や環境などによって様々です。時代や文化によっても異なってくるでしょう。特に現代社会を生きる子どもたちにとって、音はどのように受けとられ、どのような影響を与えているのでしょうか。

色々な視点から「音」について皆さんと共に考え、「音」を楽しみたいと思います。

— 講師からの講座への呼びかけ —

日時：2014年10月22日（水）18：30～20：00

会場：関西学院西宮聖和キャンパス山川記念館2階メアリー・ランバスチャペル
(入場無料/要申込み)

講師紹介：高田 正久（たかた・まさひさ）

4才よりリードオルガンにてバイエルを習い始め、後に正式にピアノを習う。
大阪音楽大学附属高校、大阪音楽大学を経て、1976年同大学学部専攻科を修了。
専門はピアノ。1999年よりパイプオルガンを学び始める。
ソロ、ピアノ二重奏、室内楽、オーケストラとの協演、ジョイントコンサートなどの演奏活動と共に生徒指導を行っている。
現在、聖和短期大学教授。「音楽」「芸術」などの科目及び礼拝での奏楽を担当。
日本基督教団関西学院教会オルガニスト。

*名前・連絡先をご記入の上、Fax または E-Mail で10月17日（金）までにお申込み下さい。

主催：聖和短期大学 キリスト教教育・保育研究センター(RCCEC)

〒662-0827 西宮市岡田山7-54 TEL/Fax 0798-52-4702 rccecseiwa@yahoo.co.jp (担当：吉新^{よしあら})

